ケアマネ群馬

会報　No.91　　平成 27 年 5 月 1 日

発　行：一般社団法人　群馬県介護支援専門員協会
事務局：群馬県社会福祉総合センター内

〒371-8525　前橋市新前橋町13-12
TEL 027-255-6226　　FAX 027-255-6444

E-mail；cmg-gunma@dan.wind.ne.jp
ホームページアドレス；
http://www7.wind.ne.jp/caremane_gunma/index.htm

3月 28 日（土）「臨時総会」が群馬県社会福祉総合センター8階ホールにて開催されました。役員改選が行われ、会長及び理事の交代がありました。その後、群馬県健康福祉部介護高齢課居宅サービス係青木琢也係長に「平成 27 年度介護報酬改定について」の基調講演をいただきました。今号1、2面でその報告をさせていただきます。

「平成 27 年度臨時総会」開催

副会長　浅沼　郁子

本会が一般社団法人として活動を開始し早2年が経過しました。平成 27 年度からの新役員体制に先駆け、去る3月 28 日（土）、群馬県社会福祉総合センター8階ホールに於いて臨時総会が開催されました。

冒頭の折茂賢一郎会長の挨拶では、本会発足から今日に至るまでの 15 年間の歩みが話され、特に一般社団法人に移行した後の2年間の活動について、群馬県地域医療再生基金による地域在宅医療介護連携事業の進捗状況が報告され、合わせて今後の展望が語られました。

続いて議事に入り、第1号議案「平成 27 年度事業計画案及び予算案」が承認されました。第2号議案「役員改選について」では、本会選挙管理規定に基づき、理事 15 名及び監事2名に依る新たな役員体制が発足し、新会長には 大澤 誠氏が就任しました。平成 27 年4月より新たな体制で役員会がスタートします。メンバーについては臨時総会資料9ページをご覧ください。此の度の役員改選では、折茂会長を始め本会発足当初から活躍されてきた4名の理事の方々が退任されました。長期間に渡り本会の運営にご尽力頂きましたことに心から感謝いたします。

そして会員の皆様には、平成 27 年度からの新体制による活動に対して、一層のご協力を頂けます様よろしくお願い致します。

基調講演

平成 27 年度 介護報酬改定について ～介護支援専門員に必須の情報と知識～

群馬県健康福祉部介護高齢課
居宅サービス係　青木　琢也　係長

3月 28 日（土）群馬県社会福祉総合センターに於いて、群馬県介護支援専門員協会臨時総会に続き、記念講演会「平成 27 年度介護報酬改定について～介護支援専門員に必須の情報と知識～」で群馬県健康福祉部介護高齢課居宅サービス係係長 青木琢也様よりご講演を頂きました。介護報酬の基準は明示されましたが、まだ介護報酬Q＆A等の詳細が示されていない現状であり、ご多忙な中、今回の介護保険改定の意図と意義がわかりやすく説明されました。

来たる 2025 年の団塊の世代が後期高齢者にむかう中、在宅で中度・重度の要介護高齢者をどう地域で支えていくのか。その為の医療・介護の垣根を越えての地域包括ケアシステム構築は、待ったなしで実施されなければならない状況であります。その多職種協働の中で、介護支援専門員としての役割はますます重要になると述べられました。

また、地域を支える為には、制度上のサービスとともにその地域にあったサービスが必要となる点も語られ、その地域の要支援や要介護者を把握している介護支援専門員が、地域の資源づくりにも参加や協力をしていかなくてはいけないことも説明されました。

今後は、制度改正のこのような意図や意義を理解したうえで、日々の業務を行っていきたいです。

居宅介護支援事業所ふじの里　鈴木　真二

新会長のあいさつ

会　長　　大澤　誠

高玉初代会長が（任意団体として）生み、折茂2代目会長が（一般社団法人として）育てた、群馬県介護支援専門員協会を3代目会長として引き継ぐこととなりました。

高玉会長のようなユーモアにあふれたお人柄による人心掌握力も、折茂会長のような広い視野に根差した理知的な判断力も、持ち合わせておりませんが、『認知症のひとの在宅医療』を現場の第一線で実践してきた30年近い私の経験が、皆様のお役に立てるのではないかと思います。

4月からの介護報酬改定の厳しい現実と、各地域で構築しなければならない地域包括ケアシステムへの気の遠くなるような長い道のりを、優秀でやる気のある役員及び地域で活躍されている会員の皆様と一緒に乗り越えて行きたいと思います。

まずは、6月の群馬フォーラムを楽しく盛大に開催しましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

新　役　員　一　覧

会　長	大澤　　誠
副会長	松沢　　斉
副会長	淺沼　郁子
理　事	新井　健五
	安藤　　繁
	大屋　千代子
	岡島　真実　(☆)
	菅野　圭一
	高麗　寿史
	小沼　説雄　(☆)
	須田　和也
	関根　京子
	髙橋　正彦　(☆)
	中沢　かよ子
	松本　勝美
監　事	三森　和也
	山脇　万典

((☆)は新役員)

医療と介護の連携に向けて

群馬県健康福祉部医療介護局
地域包括ケア推進室長　武藤　幸夫

介護保険制度創設以来の大改正といわれるこの春、介護予防給付等の見直しや、平均2.7%減となった介護報酬改定など、ケアマネジャーの皆様には大変忙しい毎日を過ごされていると思われます。

平成 27 年度は、2025 年に向け、地域包括ケアシステムの構築のための取組を本格的にスタートさせる時期でもあり、県では医療と介護の連携を強化し市町村が実施する地域包括ケアの推進を支援するため、新たに医療介護局及び地域包括ケア推進室を設置しました。

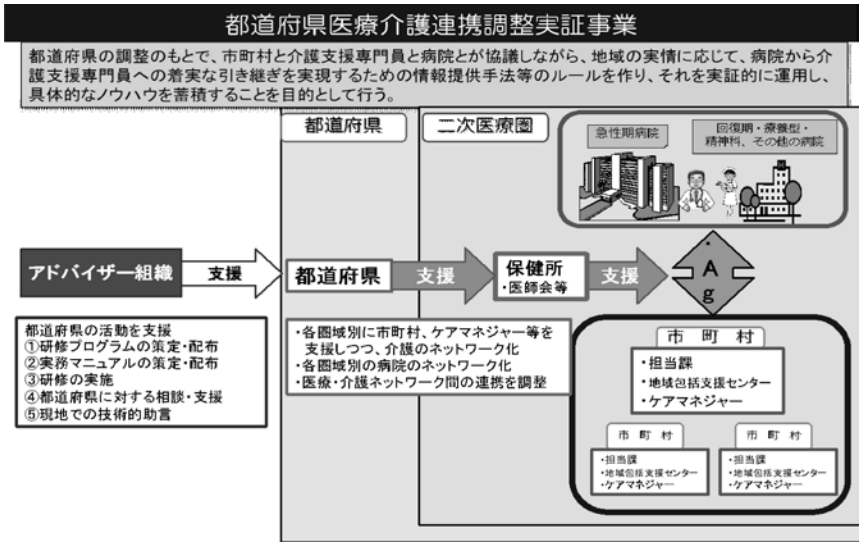
県としても、在宅医療や生活支援サービスの充実、認知症施策の推進など様々な施策を通じ、高齢者を支える地域づくりに取り組みますが、住み慣れた地域で人生の最期まで暮らし続けるためには、在宅医療と介護が連携し、切れ目のないサービス提供ができる体制づくりを進めることが最も重要な課題となります。

この在宅医療と介護の連携を推進する事業は、今回の制度改正で市町村が実施する地域支援事業に位置づけられ、平成 30 年4月からはすべての市町村で実施することとなりました。一口に”医療介護連携”といっても、それぞれに専門性のある分野であり、市町村が中心となって関係者の連携を図るには、多くの課題があります。

これまで医療と介護の連携に向けた取組として、県では、各地域において顔の見える関係づくりを進める人材育成研修を行ってまいりましたが、今年度は、厚生労働省が実施する「都道府県医療介護連携調整実証事業」に参加し、渋川地区（渋川市、榛東村、吉岡町）をモデル地域として、「退院支援ルール」づくりに取り組むこととといたしました。

実証事業では、県の調整のもと、市町村とケアマネジャーと病院が地域の実情を踏まえて協議を重ね、退院患者を病院から地域のケアマネジャーに着実に引き継いでいくための情報提供ルールを策定していきます。この事業の特徴は、病院やケアマネジャーが対等な立場で協議を行い、ボトムアップで地域のルールづくりに取り組むという点です。地域のケアマネジャーが、病院（病棟の看護師長や地域連携室のMSW等）と話合いを重ね、地域の「退院支援ルール」を作り上げていくことになります。ルールづくりを通じて地域の関係者がつながり、医療介護連携の次のステップに進んでいくことが期待されます。

渋川地区の実証事業には、できるだけ多くのケアマネジャーの方々に参加していただけるよう、また、よりよい取組となるよう工夫してまいりますので、県協会の皆様のご協力をお願いいたします。



ケアマネジメント群馬フォーラムⅩⅡ

ご案内

大会長　高田　勢子

今年度は介護保険改定にあたり、皆様いつも以上にお忙しい日々をお送りの事と存じます。

そんな中、ケアマネジメント群馬フォーラムⅫは、6月21日開催に向けて、毎月実行委員会を開催し、準備を進めております。開催地は昨年と同じく、伊香保温泉のホテル天坊となっておりますので、フォーラム全体のイメージがつかみ易く、反省等をふまえながら具体的な内容がかたまってきております。

前回、テーマについてお知らせいたしましたが、「皆で築こう地域包括ケアシステム」～ケアマネは何をすべきか～　に決定致しました。

午前中は、行政の立場として群馬県からと、教育講演として国のモデル事業「地域包括ケアシステム構築へ向けた取組事例」で知られる柏市にて医師会理事を務めている古田達也先生にご講演頂くことになりました。講演テーマは「柏市における在宅での生活を支える取り組み」とし、実際に医療連携に取り組まれている中で、ケアマネとの関わりやケアマネに期待する事等、具体的にお話頂きたいと考えております。

ランチョンセミナーについては、例年通り株式会社ツムラ様とエーザイ株式会社様のご協力を頂きます。

午後は、地域包括ケアシステムについての疑問や今後の方向性を少しでも明快・明確にすることを目的とした研修を企画しております。ワールドカフェ方式を取り入れたグループ討議を予定しておりますので、是非ご参加下さい。

後日、詳細をご案内いたしますので、6月21日には皆様で伊香保に足を運んで頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

「理事会・各委員会の報告」

理 事 会

前会長　折茂　賢一郎

高玉会長を引き継ぎ２代目の会長を務めさせていただきました。連絡協議会の立ち上げ準備期間を入れると15年余になります。私の会長の時には、法人格の取得が最も大きなエピソードでしょうか。一般社団法人となり、県からの受託事業も請け負うことができるばかりでなく、銀行との取引も正式に始まりました。経理も税務事務所にもチェックをお願いしています。毎月開催してきた理事会ですが、今後は大澤新会長の体制下で心機一転頑張っていただきたいと思います。長年、皆様支えていただきありがとうございました。

総務財政委員会報告

総務財政委員長　松沢　斉

３月に役員改選を予定していたため、選挙管理委員と共同し選挙公示、立候補受付の業務などを行いました。同時に２７年度の事業計画や予算案の検討を行い３月の臨時総会に向けての準備などを行いました。

すでに会員の皆様のお手元に届いているかと思いますが、平成２７年度の会費の納入をよろしくお願いいたします。

５月３０日は２７年度の定時総会です。ぜひご出席を、それが叶わなければ委任状の返信をお早めにお願い致します。

学術研修委員会

学術研修委員長　安藤　繁

臨時総会の議決を受けて当委員会の事業内容が決まりました。今年度は地域包括ケアシステム構築に向けた初年度です。新たな時代に向けて当委員会も新たな体制で臨むべく委員長を退任することにいたしました。新委員長のご紹介は次号になってしまいますが、今後とも当委員会をよろしくお願いいたします。皆さま、長年、ご支援賜りありがとうございました。

広報情報委員会

広報情報委員長　藤田　東洋子

3月13日に第5回広報情報委員会を開催しました。会報90号の反省を行い91号の紙面の検討を致しました。平成27年４月の法改正は厳しくマイナス改定となり事業所としても心悩ましていることと思われます。又、本協会も役員改正により新体制になりました。

当委員会では委員長を退任し新体制になります。長年、皆様にはご協力いただきありがとうございました。今後も、皆様のお役に立てるような情報がお届けできるように委員会として活動しておりますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

支部情報

吾妻支部

3月 13 日（金）宿泊研修で、緩和ケア診療所・いっぽの萬田緑平先生に講演「最期まで目一杯生きる」をいただきました。

衝撃的、これが率直な感想でした。メモも取らずに、ただただ聞き入ってしまうという、初めての研修体験でした。「正解は無い。自分たちのできることをただ毎日、地道に積み重ねているだけ。」講師の言葉が耳に残っています。

今の私にとってその実践はまさに目指そうとしているものであり、理想形です。自分の今いる場所で、自分にできることを一つずつ前に進める。それ以上でもそれ以下でもない。それこそがやるべきこと。肝に銘じました。

もう一度自分に問い直しました。本当に「生き抜くため」の支援をしているか。方法を徹底的に考え実践につなげることができているか。その過程を支え続ける覚悟ができているか。多くのアイディアと教訓を得ることができた生きた講演でした。

（嬬恋村社会福祉協議会　佐藤　義浩）

伊勢崎支部

3月 19 日（木）、伊勢崎市民プラザにて群馬県出身の介護福祉ジャーナリスト田中元先生による「平成 27 年度介護保険改革とケアマネ·事業者のあり方」と題した講演会に参加しました。

今回の改正は、地域包括ケアシステムの構築、中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の更なる強化、介護人材確保対策の推進、サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築がポイントになっているということを学びました。

私たちケアマネジャーの本分はケアマネジメントであることを再認識し制度や時代と上手に付き合っていく必要があるという先生の言葉が響きました。

（ケアサービス鶴谷　竹内　宗之祐）

事務局からのお願い

会費納入について

平成27年度会費のお振込がお済みでない方は、お手数ですが下記口座にお振り込みをお願いいたします。本会は会員の皆様の会費で運営しております。

より良い会を目指して役員・支部長・委員会委員等頑張っております。是非ご協力の程をよろしくお願いいたします。

（会費振込先）

銀 行 名　　ゆうちょ銀行
口座番号　　00540－0－63399
口 座 名　　一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会
＊＊＊ 他金融機関からの振込用口座番号 ＊＊＊
〇五九（ゼロゴキュウ）店（059） 当座　0063399

（金　　額）　1、群馬県介護支援専門員協会会費　4,000円
2、日本介護支援専門員協会＆群馬県介護支援専門員協会会費
9,000円
3、賛助会員　1口5,000円を2口以上でお願いいたします。
（いずれも継続会員様の年会費金額です。）
※時々、無記名の方がおりますが、お振り込みの前に必ず名前を記入して下さい。
新規入会をご希望の方は本会事務局にお問い合せください。

会員登録に変更のある皆様へ

住所変更・勤務先変更等のある方また退会希望の方につきましては、本会ホームページより＜事務局から→変更届（こちらから）・退会届（こちらから）＞より用紙を印刷してＦＡＸまたは郵送をお願いいたします。

一社）群馬県介護支援専門員協会事務局（群馬県社会福祉協議会　地域福祉課内）
TEL　027 － 255 － 6226　　FAX　027 － 255 － 6444　　事務担当　新井

編集後記

今年の桜の開花は例年よりやや早かったようで３月下旬は暖かく過ごせました。４月に入って雪の舞っているなかで桜を見るなんて・・・風情というのでしょうか？この会報をご覧になるころは新緑に癒される頃でしょうか？ぜひ皆さん、伊香保で開催されます「ケアマネジメント群馬フォーラムⅫ」に参加して頭も身体もリフレッシュしましょう。お待ちしています。（ＨＫ）